

# サツマイモ基腐病の発生に注意しましょう！

- 「サツマイモ基腐病」は、茎の変色や芋の腐敗など、大きな被害を与える病害です。
- これからサツマイモは定植時期を迎えます。この病気を防ぐために、以下の対策を徹底しましょう。

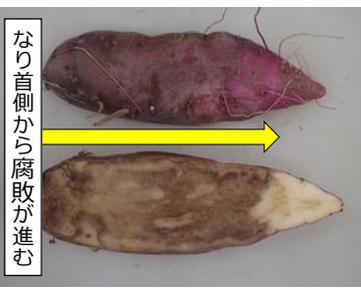
## 病気の症状



地際部の茎の変色



茎及び葉の変色



塊根（芋）の腐敗



多発生したほ場

## 病気を発生させないポイント

### 1 前作で病気が発生したほ場での作付けはできるだけ避けましょう。

やむを得ず作付けする場合は、土壌殺菌剤（バスアミド、キルパー、フロンサイドSC、フロンサイド粉剤またはフリントフロアブル25）で土壌消毒を行い、苗からの感染防止に努めましょう。

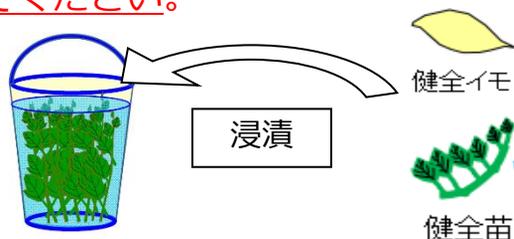
※バスアミド及びキルパーで土壌消毒を行う際は、施用後に必ずビニール等で土壌を被覆しましょう。

### 2 植え付け前に排水対策を徹底しましょう。

ほ場まわりに溝を切る（額縁明きよ）など、排水を良くし、ほ場内に水が溜まらないようにしましょう。

### 3 健全な種いも・苗を“必ず”消毒して使用しましょう。

※サツマイモ基腐病が発生したほ場で生産された種いも、苗は絶対に使用しないでください。



健全イモ

健全苗

#### 使用薬剤

種いも：トップジンM水和剤

苗：ベンレート水和剤、ベンレートT水和剤  
20またはトリフミン水和剤

※農薬使用の際は、ラベルの記載事項を守りましょう。